



2024年4月1日発行

安全データシート (SDS : Safety Data Sheet)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称、品番 : のりセット (障子紙貼替のり) 、NZZZ810

供給者の会社名称 : 株式会社 LIXIL

住所 : 東京都品川区西品川一丁目1番1号

電話番号 : 0120-126-001

項目2以降は、2頁以降を参照

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名：業務用専用（タイルパネル専用）

製品説明：種類：でん粉系接着剤

主な用途：タイルパネル用

本製品はオーウェル株式会社様の要請により「アサヒペン タイルパネル専用」を「業務用専用」として出荷するものです。

会社名：株式会社アサヒペン

住所：〒538-8666 大阪市鶴見区鶴見4-1-12

担当部門：品質保証部

作成者：谷川 聡

電話番号：06-6930-5036

FAX番号：06-6930-5035

メール：hinshou@asahipen.co.jp

2. 危険有害性の要約

GHS分類

JIS Z7252 (2019) に基づき分類した。

全ての項目が「区分に該当しない」「分類できない」に該当する。

GHSラベル要素

表示すべき項目なし

3. 組成、成分情報

成分名	CAS No.	含有量 (重量%)	関係法令 ^{※1}							備考
			表示 対象	通知 対象	がん 原性	皮膚 等 障害	有機 則	特化 則	化管 法	
変性でん粉	—	1~10	—	—	—	—	—	—	—	
エチレン酢酸ビニル樹脂	—	15~25	—	—	—	—	—	—	—	
防カビ剤	—	0.1~1	—	—	—	—	—	—	—	
水	7732-18-5	65~75	—	—	—	—	—	—	—	

※1 関係法令 ○：最大含有量が閾値以上の対象物質 / △：最大含有量が閾値未満の対象物質 / —：対象外の物質

4. 応急措置

目に入った場合

- * 直ちに大量の清浄な水で15分以上洗う。瞼の裏まで完全に洗うこと。
- * 医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合

- * 直ちに石鹼と水で付着部分を良く洗う。
- * 外観に変化がみられたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。

吸入した場合

- * 直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。
- * 状況により医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

- * 誤って飲み込んだ場合には、多量の微温水を飲ませて吐かせ、速やかに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

使用可能消火剤

水（○）、炭酸ガス（○）、泡（○）、粉末（○）、乾燥砂（○）、その他（ ）

消火方法

- * 適切な保護具（耐熱着衣など）を使用する。
- * 可燃性のものを周囲から速やかに取り除く。
- * 風上から消火を行い、吸入を避ける。

6. 漏出時の措置

- * おがくず、土砂等を混ぜて凝固回収する。ウエス等で拭き取る。
- * 流路を毛布、土嚢等でせき止め、多量流出の場合バキューム等で吸い取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意

- * 取り扱いは、換気の良い場所で行う。
- * 皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入ることがないように適切な保護具を着用する。
- * 容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加える、または引きずる等の粗暴な取扱いをしない。

保管上の注意

- * 直射日光を避け、風通しの良い室内で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

- * 特に必要なし。

保護具呼吸系の保護

- * ミストなどの吸入を防げるマスクを着用する。

目の保護

- * 保護メガネを着用する。

皮膚の保護

- * ビニール手袋、作業衣を着用する。

その他の保護

9. 物理的及び化学的性質

状態 液体（ ）、気体（ ）、固形状（ ）、粉末状（ ）、ペースト状（○）

色 白色

臭気 若干澱粉臭、エマルション臭あり

沸点 —

蒸気圧 —

pH 4~6

その他 水に可溶

10. 安定性及び反応性

製品特数

引火点 なし

発火点 —

爆発限界 下限 — 上限 —

反応性、安定性情報

接触により危険性のある物質 情報なし

燃焼などによる有害ガス発生 このものは燃えないが塗膜などが燃えた場合、COなどが発生。

その他の反応性情報 通常の条件では安定である。

その他の危険性情報

特になし。

11. 有害性情報

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

物質名	管理濃度	ACGIH (TLV)	IARC	その他有害性 LD50 経口ラット
変性でん粉	—	—	—	—
エチレン酢酸ビニル樹脂	—	—	—	—
防カビ剤	—	—	—	—

組成物質に関するその他の有害性情報

* 上記以外特に情報なし。

製品に関する有害性情報

* 製品としての安全性試験は行っていない。

12. 環境影響情報

* 容器、機器などの洗浄水をそのまま排水溝に流さないこと。

13. 廃棄上の注意

* 適切な設備で焼却する。

14. 輸送上の注意

共通 7. 取扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。運搬に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。

陸上輸送 法規に該当しない。

海上輸送 船舶安全法に該当しない。

航空輸送 航空法に該当しない。

国連番号 なし

15. 適用法令

化審法 該当しない

消防法 該当しない（非危険物）

労働安全衛生法

労働安全衛生法施行令 該当しない

有機溶剤中毒予防規則 該当しない

特定化学物質障害予防規則 該当しない

化学物質管理促進法（PRTR） 該当しない

毒物及び劇物取締法 該当しない

16. その他の情報

主な引用文献

日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」

危険防災救急便覧

国際化学物質安全カード（ICSC）

注意 危険有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。